

SUPER F3 RACE & GT ASIA in OKAYAMA

2013 JAPANESE FORMULA 3 CHAMPIONSHIP Rd.6&7

**2013年全日本フォーミュラ3選手権
第6戦 / 第7戦**

特別規則書

SUPPLEMENTARY REGULATIONS



**6/29 SAT
30 SUN**

【オーガナイザー】
株式会社岡山国際サーキット
アイダクラブ(AC)

大会公示

2013年全日本フォーミュラ3選手権 第6戦&第7戦は、日本自動車連盟(JAF)の公認のもと、FIA国際モータースポーツ競技規則に準拠したJAF国内競技規則とその付則、2013年全日本フォーミュラ3選手権統一規則、日本フォーミュラ3協会の定める共通規定・フォーミュラ3協会規定・車両規定、「2013岡山国際サーキット4輪レース一般競技規則書」及び本大会特別規則書に従い国内格式競技として開催される。

なお、その他の競技については別途特別規則書を発行する。

第1条 競技会名称

「SUPER F3 RACE> ASIA in OKAYAMA」
2013年全日本フォーミュラ3選手権
第6戦&第7戦

第2条 オーガナイザーの名称

株式会社岡山国際サーキット
アイダクラブ(AC)

第3条 大会組織委員会

組織委員長 杉浦 隆浩
組織委員 秋山 雄亮
組織委員 土井 誠
その他の組織委員は公式プログラムに示す。

第4条 開催日程および開催競技

6月29日(土)
〔公式予選〕
2013年全日本F3選手権 第6戦&第7戦
GT Asia Series 2013 Round. 3&4
WAKO' スーパーカート岡山シリーズ
〔決勝〕
2013年全日本F3選手権 第6戦
GT Asia Series 2013 Round. 3
WAKO' スーパーカート岡山シリーズ
〔サーキットトライアル〕
マツダファンサーキットトライアル岡山・夏ラウンド
6月30日(日)
〔公式予選〕
Porsche GT3 Cup Challenge 2013
ロードスター・パーティレースⅡ第3戦
〔決勝〕
2013年全日本F3選手権 第7戦
GT Asia Series 2013 Round. 4
Porsche GT3 Cup Challenge 2013
ロードスター・パーティレースⅡ第3戦

第5条 開催場所

岡山国際サーキット
岡山県美作市滝宮1210
TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600

第6条 参加受理

参加申込締め切り後に、参加申込者に対し大会主催者より正式受理または不受理の通知が發送される。

第7条 サーキット、レース距離

名称:岡山国際サーキット
住所:岡山県美作市滝宮1210
TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600
長さ:3,703m/1周
周回方向:右回り
レース距離:第6戦 66.654km(18周)
第7戦 92.575km(25周)

第8条 最大決勝出走台数

最大決勝出場台数:34台

第9条 保険料

ドライバーは900万円以上、ピット要員は400万円以上の傷害保険に加入していなければならない。出場申し込みの際に「保険加入済申告書」を提出しなければならない。レースに有効な保険に未加入または補償額が国内競技規則付則「自動車競技の組織に関する規定」第8条に定める額(ドライバー900万円以上/ピット要員400万円以上)に満たない場合は、別途出場登録料が必要となるので大会事務局にて所定の手続きを行う事。

第10条 公式車両検査

日時:6月29日(土) 時間は公式通知に示す。
場所:公式通知に示す。

第11条 パークフェルメ(車両保管場所)

決勝レース後の車両保管場所は以下の通りとする。
・Bパドック内車検場

第12条 使用タイヤ

横浜ゴム社製の指定タイヤとする。

第13条 使用燃料

1. 本大会で使用できる燃料は、岡山国際サーキットBパドック内ガソリンスタンドで販売される下記のガソリンが指定される。

商品名	出光スーパーゼアス
密度	15°C g/cm ³ 0.7359
オクタン価	リサーチ法 100
鉛分	g/l 0

2. ピット内での燃料貯蔵は、3気圧の圧力に耐える20リットル以下の防漏容器を用い、最大100リットルまでとする。

第14条 出場受付・書類検査

1. 出場受付・書類検査

日時：6月28日(金) 時間は公式通知に示す。

場所：16番ピット2F・大会事務局

- 持参物：
 ・正式参加受理書
 ・競技参加者許可証
 ・競技運転者許可証
 ・メディカルシート

※テクニカルパスポートは、出張車検時に回収

2. 登録の変更

- 1) ドライバー変更料・・・10,500円
- 2) 車両変更料・・・10,500円
- 3) 変更手順
2013年全日本フォーミュラ3選手権統一規則に準ずる。

第15条 参加者ミーティング

全ての参加者または参加者から書面にて正式に指名された代理人(1名/代理人も当該競技に有効な競技参加者許可証を所持していること)は、下記の参加者ミーティングに出席しなければならない。

日時：6月28日(金) 時間は公式通知に示す。

場所：コントロールタワー2F・ブリーフィングルーム

※定刻に出席しなかった(遅刻・欠席)場合はペナルティが課せられる。また、当該参加者は再ブリーフィングを受けなければならない。下記再ミーティング料が必要となる。

再ミーティング手数料：20,000円/人(税込)

第16条 ドライバーブリーフィング

全てのドライバーは、下記のドライバーブリーフィングに出席しなければならない。

日時：6月28日(金) 時間は公式通知に示す。

場所：コントロールタワー2F・ブリーフィングルーム

※定刻に出席しなかった(遅刻・欠席)場合はペナルティが課せられる。また、ドライバーは再ブリーフィングを受けなければならない。下記再ブリーフィング料が必要となる。

再ブリーフィング手数料：20,000円/人(税込)

第17条 プラクティスセッション(公式予選)

2013年全日本フォーミュラ3選手権統一規則第24条1.に基づいて行われる。

第18条 順位認定

走行周回数が、優勝車両の走行周回数の90%(小数点以下切り捨て)に達しない車両は順位の認定を受けられない。

第19条 審判員

FIA国際モータースポーツ競技規則第149条およびJAF国内競技規則10-20の審判員の判定事項は次の通りとする。

1. 審判員(走路)：

- ・FIA国際モータースポーツ競技規則付則H項に関する判定。
- ・FIA国際モータースポーツ競技規則付則L項第4章2.に関する判定。
- ・2013年全日本フォーミュラ3選手権統一規則第28条 一般安全規定に関する判定。

2. スタート審判員：

- ・2013年全日本フォーミュラ3選手権統一規則第27条 スタート手順に関する判定。

3. 審判員(ピット)：

- ・2013年全日本フォーミュラ3選手権統一規則第32条 ピット作業に関する判定。

4. 決勝審判員

- ・2013年全日本フォーミュラ3選手権統一規則第35条 レース終了に関する判定。

なお、上記1.、2.、3.、4.の判定事項に関しては、FIA国際モータースポーツ競技規則第149条-f)及び第176条に従い抗議は認められない。また、審判員の氏名はFIA国際モータースポーツ競技規則第149条-c)に従い公式通知によって公表する。

第20条 優勝者記者会見

日時：6月29日(土)・30日(日)

各決勝レース終了後(暫定表彰後)

場所：18番ピット2F・プレスルーム
(201号室)

第21条 公式通知の掲示場所

16番ピット2F・大会事務局

第22条 賞典

各クラス1~3位のドライバーには主催者よりトロフィーが授与される。

日時：決勝正式結果発表後

場所：16番ピット2F・大会事務局

※賞典の内容は各レースシリーズ規定に準ずる。

第23条 コース公認番号

No. 2013-1413

第24条 メディカルチェック

2013年全日本フォーミュラ3選手権統一規則第3章 第22条に準ずる。

第25条 赤旗によるレース中断時の停車位置(赤旗ライン)

- ・コース上赤旗ライン：
コントロールライン手前メインストレート上
 - ・ピットレーン上赤旗ライン：
18番ピット前ピットレーン上
- なお、公式予選時は各自ピット前作業エリアとする。

第26条 自動計測発信装置(トランスポンダー)

参加車両はタイムスケジュールに記載された時間にトランスポンダー誓約書と引き換えに配布されるトランスポンダーを公式車検時までに取り付けなければならない。また、返却は競技終了後速やかに大会事務局に返却しなければならない。

第27条 競技主要役員

審査委員長	日置 和夫 (JAF派遣)
審査委員	岡 政由 (JAF派遣)
審査委員	藤永 雅雄 (組織委員会任命)

競技長 臼杵 正弘

副競技長 高橋 隆正

コース委員長 早川 健二

技術委員長 中村 公彦

計時委員長 寺尾 茂己

救急委員長 森山 賢

事務局長 数山 真也

大会医師団長 今谷 潤也

その他の競技役員は公式プログラムもしくは公式通知に示す。

第28条 会場内見取り図

ピット・パドック内見取り図は公式通知に示す。

以上
大会組織委員会